

めばえ、めぐみ、よろこび。

学校法人イエス団

甲子園二葉幼稚園  
園のしおり



KOSHIEEN  
Futaba

# 元気なお祈り、 とどくかな。



みんなでお祈り



賛美歌・元気いっぱい大きな声で



花の日の礼拝



感謝していただきます

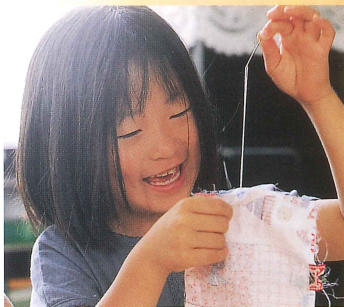


クリスマスページェント

ふたばの子どもたちは、  
神さまの愛を覚えて育ちます。

地域のお年寄りといっしょに祝った「花の日」、  
実りに感謝する「収穫感謝祭」、イエスさまの  
ご降誕を祝う「クリスマス」。子どもたちは、  
キリスト教の行事や日常生活を通して、愛  
や感謝の心に気づいていきます。相手の立場  
にたって考えたり、自分たち一人ひとりがか  
けがえのない生命であることを感じたり。神  
さまの大きな愛につつまれて、豊かで良きも  
のを受け取りながら、明るくいきいきと育ち  
ます。

# 遊んで、遊んで、 大きくなあれ。



おとうさん喜ぶかな、靴ミガキ作り



いたずら大作戦



じょうずに入れられるかな



大好きな体操の時間



ただいま共同制作中

ふたばの子どもたちは、  
いきいきと遊び、学び、考えます。

ひとりで水遊びに夢中になっている子もいれば、仲間と大きな絵を描いている子もいます。幼年期の子どもたちは、遊びを通してさまざまな事を考え、学び、成長していきます。そして、それぞれの発達段階に応じた遊びを無理せずに取り入れる方法により、子どもたちの興味はすなおにのびていき、豊かな経験を通して、真の自律の芽がそだてられます。

# おともだち、 みい〜つけた。



先生、あのね



わーい、大きなプールだ



音楽の時間、楽しいね



なかよしのないしょ話



動物とおはなし、できるよ



夏のキャンプ、ザリガニとれたよ

ふたばの子どもたちは、あたたかい心の  
ふれあいでみんなつながります。

動物の世話をしたり、キャンプに参加したり。  
わたしたちの園では、子どもたちが自分を自  
分らしく主張しながら、友だちとともに歩め  
る生活をめざしています。時には園と保護者  
が一体となって行事を行い、ふれあいの場を  
通してお互いの理解をふかめます。子どもも  
大人も、ふたばに通って良かったと心から思  
えるように、楽しいつながりを大切にしてい  
ます。

# 喜びにあふれて生きる人に 育てほしいと願っています。

大きく、ゆっくり、ふたばの子。

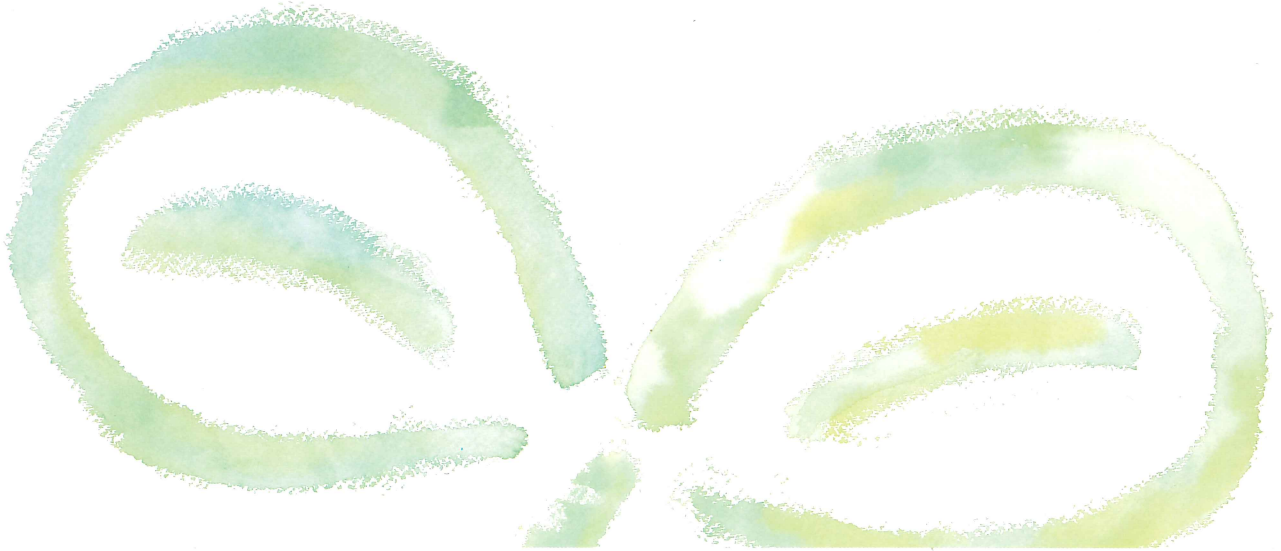
ひとつの種が芽を出し、元気なふたばとなるように。  
幼年期の子どもは、あらゆる可能性を開花させようとしています。  
その重要な時期に、子どもたちをうけいれる幼稚園は、  
愛のあふれる環境でなければなりません。  
その中で子どもたちは、人格形成の基礎となる  
人を愛する心、自然を愛する心、真理を求める心を、  
その子自身の成長の速度で、ゆっくり時間をかけて育てていきます。  
本園とかかわった子どもたちが、生きる事、そのものを愛し、  
かけがえのない幼年期を、毎日喜びをもって力いっぱい生き、  
豊かな人に育つことを願ってやみません。



本園は、大正6年、地域の要望のもとに、篤信の実業家小泉澄氏により、  
西宮市最初の私立幼稚園として創立されました。

昭和12年、財団法人イエス団立となり、  
初代理事長、賀川豊彦氏の協力を得て、吉田幸氏は、  
多年に渡り、2代目園長として幼稚園の基礎を築きました。

昭和54年、学校法人イエス団と変わりましたが、  
創立以来の基本方針は、今も変わることなく受け継がれています。





めばえ、めぐみ、よろこび。

学校法人イエス団

# 甲子園二葉幼稚園

〒663-8163 西宮市甲子園三保町6-10  
TEL. 0798-41-0278 FAX. 0798-45-0058

